学校番号	3027

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	芸術演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

音楽・美術・書道に分かれて、芸術の各分野の専門的な見方・考え方を学びます。実技、演習、鑑賞活動、対話などを通して、教育活動の中の芸術の役割を考え、知識や技能、表現する力を身に付けます。
「芸術分野の主題を理解する」「情報を収集整理する」「表現の工夫の追及や構想を練る」「実演や制作を行う」「表現の意図を発表しプロセス等を振り返り次の表現に活用する」…といった一連のサイクルで、一人ひとりの感じ方、考え方を大切にしながら創造的な表現をすることの喜びを味わいましょう。一つ一つの過程にしっかりと取組み、自己理解を深め、自身と社会とがいかにつながっていくかを追求する意識を持って臨んでください。

2　学習の到達目標

芸術の幅広い活動を通して，各科目における見方・考え方を働かせ，生活や社会の 中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。（各科目における見方・考え方とは、音楽＝「音楽的な見方・考え方」、美術＝「造形的な見方・考え方」、書道＝「書における見方・考え方」である）
【知識及び技能】対象や事象を捉え、表現する視点について理解を深め、主題の意図に応じて表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】芸術におけるよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，芸術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって芸術や芸術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】主体的に芸術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育む。創造活動を通して感性を高め、芸術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える芸術的な視点について理解を深めている。 意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	よさや美しさ、表現の意図と創意工夫、芸術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練って実技や表現活動を行うことができる。価値意識をもって、芸術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に芸術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	今を見つめる表現	芸術の基礎や今の自分自身を見つめた表現活動に取り組む。（音・美・書、それぞれの課題を授業内で提示する）	a:各分野の技法やその特性を知り、それらが表現にもたらす効果などを理解している。 b:感じたことや考えたことを元に構想を練ることができ、それを表現できる。 c:主体的・協働的に芸術の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート アイデアスケッチ 実技パフォーマンス 作品	ワークシート アイデアスケッチ 実技パフォーマンス 作品	ワークシート アイデアスケッチ 作品、実技 授業観察 振り返りシート
	鑑賞	芸術の歴史や今の自分自身を見つめる鑑賞活動に取り組む。	a:芸術の歴史や変遷などを理解している。 b:表現の方法や形体などに着目し、芸術作品の魅力について考えている。 c:作品の魅力を理解しようと積極的に鑑賞している。	ワークシート アイデアスケッチ	ワークシート アイデアスケッチ	ワークシート アイデアスケッチ 作品、実技 授業観察 振り返りシート
２学期	社会とつながる表現活動	社会の中での芸術の意義や今の自分と社会とのつながりを考える表現活動に取り組む。（音・美・書、それぞれの課題を授業内で提示する）	a:各分野の技法やその特性を知り、それらが表現にもたらす効果などを理解している。 b:感じたことや考えたことを元に構想を練ることができ、それを表現できる。 c:主体的・協働的に芸術の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート アイデアスケッチ 作品	ワークシート アイデアスケッチ 実技パフォーマンス 作品	ワークシート アイデアスケッチ 作品、実技 授業観察 振り返りシート
	鑑賞	芸術の社会の中での役割や意義を考える鑑賞活動に取り組む。	a:作者や演奏者の視点に着目し、表現を魅力的にしている要素について理解している。 b:芸術を魅力的にしている工夫について考えることができる。 c:積極的に表現の意図や工夫を汲み取ろうとしている。	ワークシート アイデアスケッチ	ワークシート アイデアスケッチ	ワークシート アイデアスケッチ 作品、実技 授業観察 振り返りシート
３学期	未来につながる表現活動	これからの社会や自身の進路と芸術表現をつなげて考え豊か表現活動に取り組む。（音・美・書、それぞれの課題を授業内で提示する）	a:各分野の技法やその特性を知り、それらが表現にもたらす効果などを理解している。 b:感じたことや考えたことを元に構想を練ることができ、それを表現できる。 c:主体的・協働的に芸術の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート アイデアスケッチ 作品	ワークシート アイデアスケッチ 実技パフォーマンス 作品	ワークシート アイデアスケッチ 作品、実技 授業観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度